

〈2面〉

- ・勤務労働環境改善の取り組み
- ・市職労緊急支援カンパ
- ・職場の声から ～勤務労働条件の改善に向けて～
- ・TOPICS



2294 '26
(横組み 1881)
8/15

定価 1部10円 (組合員の購読料は組合費に含んでいます)

神戸市中央区磯上通 4-1-6 神戸市職員労働組合
発行人/黒田 崇／編集人/村上敏光／☎078-595-6200
メールアドレス kobe4449@kobeshisyokurou.com

8/7人事院勧告

月例給15,056円(3.51%)・一時金0.05月の引上げ 全世代で3%以上の改定 再任用職員は平均8.5%引上げ

人事院は8月7日、国家公務員給与について、月例給15,056円(3.51%)、一時金を0.05月(期末0.025月・勤勉0.025月、再任用職員含む)引き上げる勧告を行いました。

俸給表については、大卒および高卒の初任給をそれぞれ9,500円引き上げるとともに、中高年層にも配慮し、すべての級・号俸で3%以上の改定が行われています。

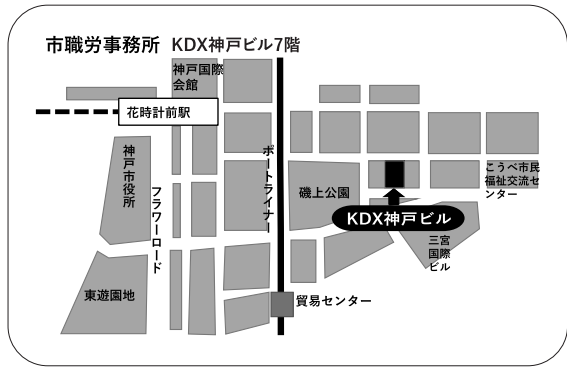
また、再任用職員の月例給について、民間におけるフルタイム勤務再雇用者の水準に合わせ平均8.5%引き上げとなっています。

一方で再任用職員の一時金の支給月数に関して、人事院は従来の考え方を変えなかったことから、「60歳前後の給与カーブのあり方」とともに、早期の見直しを強く求めていく必要があります。

「職員の勤務時間及び休暇の改定に関する勧告」では、取得理由を問わない「無給休暇」の新設、代休日の指定等の見直しが勧告されました。神戸市の人事委員会勧告は、例年は9月中旬です。市職労は国と同様にすべての世代でバランスのある引き上げを求めています。

市職労事務所の案内

直 通	代表	078-595-6200
	会計	078-595-6201
	Fax	078-595-6204
内 線	執行部	971-6653・6656
	全労済	971-6652
	自治労共済	971-6651
	会計	971-6657
	Fax	971-6999



人事院勧告のポイント

月例給

俸給 官民較差：15,056円(3.51%)【2026年4月実施】

- ・民間給与の状況を反映し、令和7年並みの高水準
- ・業務遂行において重要な役割を担っている中堅層以上の職員について令和7年を上回る改定
- ・民間の動向や人材確保の重要性を踏まえ、初任給を引上げ（総合職・一般職ともに9,500円の引上げ）
- ・民間の再雇用者の状況を踏まえ、再任用職員の月例給を改善（行政職俸給表（一）の平均改定率8.5%）

転勤に伴う経済的な負担の軽減等に関する手当

- ・転居に関する手当の新設【2027年4月実施】
転居を伴う転勤を行った職員を広く対象とする手当を新設（距離区分に応じて手当額を設定）
- ・広域異動手当の支給割合の引上げ【2026年4月実施】

ボーナス

支給月数の改定 年間4.65月 → 4.70月【2026年4月実施】
期末手当及び勤勉手当に均等に配分

職員の勤務時間及び休暇の改定（勧告）【2027年4月施行】

無給休暇の新設

- ・全ての職員が事由を問わず、年7日取得できる無給休暇を新設

代休日の指定等の見直し

- ・休日に勤務した場合に取得できる代休日について、休日勤務が1日に満たない場合でも指定可能とする見直し等を実施

国家公務員災害補償法の改正（意見の申出）【2027年4月施行】

遺族補償年金の受給資格要件等の見直し

- ・労災保険法一部改正法（2026年7月成立）の内容を踏まえ、職員と死別した配偶者が夫である場合にのみ課せられた遺族補償年金の受給資格要件を撤廃



7/28に発生した熊本地震でお亡くなりになった方々にお悔やみを申し上げます。前回の大地震からまだ10年しか経っていない中、また真夏の地震ということで、被災された皆様のご心痛とご苦勞に心が痛みます。また地震直後に発生したイオンモール熊本の爆発事故でも

従業員の方々がお亡くなりになっています。何千人ものお客様を無事に屋外へ避難誘導させたのち、片付けなどのため建物内に戻った方が犠牲になったと報道されています。非常に残念な結果ですが、二度とこのような二次災害を起こさないように胸に刻みましょう。▲大きな地震やそれ以外の大災害が日本だけでなく全世界で起こっています。以前にも

書きましたが、人類が好き勝手していることに地球が怒っているのではと感じます。▲市職労では今回の熊本地震の支援カンパ(裏面参照)に取り組むことにしています。カンパが続きますが、皆さんよろしく願います。被災地支援ボランティアについてもどこで何ができるのかも含めて、検討を行っています。具体的に決まればまたお伝えいたしますので、

よろしく願います。▲それにしても口を開けば暑いねえという言葉以外見つからない今日この頃ですが、皆さんいかがお過ごしですか。ちょうどこの原稿を書いている時はヒロシマの原水禁大会が行われており、市職労から4名が参加をしています。この時期のヒロシマは特に暑いです。熱中症などにならず、無事に帰神されることを願っています。

投稿募集

☆市職労への要望

☆身近に感じる疑問、矛盾、改善への提案 etc.

※教宣部まで

掲載させていただいた方には素敵な記念品を進呈！

氏名()

所属()

匿名希望 有・無

ペンネーム()

勤務労働環境改善の取り組み

8月31日まで回答期間を延長しています
早めに回答をお願いします

7月末までとしていた市職労アンケート8月末まで延長しています。まだ回答されていない方はお早めにご協力をお願いします。以下7月15日号の続きです。
(今後も継続してできるだけ多くの意見を掲載していきます)

- DXや働き方改革についての疑問点や不安なこと
- ・職場に導入できるかどうかを検討するための研修があると良い。
 - ・DXについて行けない。
 - ・効率化できたことにされて人を減らされるので、結局意味がない。
 - ・縦割りまま業務改革を進めない方が良くと考えます。
 - ・ついていけるか不安。
 - ・WEB研修や説明が多い。理解度が不足する。
 - ・働き方改革は、本来、システム化により省力化する代わりに、やるべき業務にシフトさせるのが目的やったはずだが、人員削減ありきで進められているようにしか見えない。
 - ・減員の必要性は、分かるが、DXでは効率化できない業務があり、職場によっては、疲弊が進んでいる！
 - ・仕事の負担を減らすのも目的の一つだと理解しているが、改革の名のもとにより複雑で一向に仕事が減らないのは疑問に思う。
 - ・DXはいろいろやりすぎると逆に手間になる。システムがコロコロ変わるのが不安。
 - ・業務負担のためにICT活用されているが、以前と業務量の差が分からない。
 - ・AIの活用はもっと発展すると事務負担の軽減につながると実感しているが、そこまで至っていない。
 - ・業務が増えることはあっても減ることがないと感じる。
 - ・書かない窓口が始まるが、市民や職員の利便性より、システム化すること自体が目的になっており、システム導入により不便になるのではないかと不安である。
 - ・他部署の働き方改革のために業務負担が増えていることが少なからずある。
 - ・現職場はDX等ほとんど必要性はないが、理解出来ない、使い方がわからない。
 - ・業務改革の影響で出先期間の業務が急増している。
 - ・業務で使用するシステムを変更する際は実際にシステムをさわってみる研修の機会と実務に即した詳しいマニュアルがほしい。
 - ・メール、チャット、掲示板、teamsなどコミュニケーションツールが増えすぎて困っています。全庁統一は難しいと思うのですが、局単位ぐらいで使い方のガイドラインが欲しいです。
 - ・なんでもシステム化になっていき、便利なこともあるが、関わりが薄くなっている部分もあり、課題と思っている。
 - ・頻繁にシステムを変えるのは非効率ではないかと思う。

- AIやkintoneの利用について思っていることや、不安なこと
- ・研修を開いて使い方を教えてほしい。
 - ・kintoneに詳しい人が異動になった後に混乱が生じないか、不安。
 - ・今の仕事で利用する場面が皆無。
 - ・AIはウソを本当の様に説明します。そのウソを見抜ける力量が必要ですが、職員や上司が認識しているか不安です。
 - ・AI等をうまく活用すれば、業務負担軽減になる。ただ、それに頼りすぎてもいけない気がする。
 - ・使いにくい。
 - ・キントーンは、使いづらいし、PSも期限があり、すぐリセットされる。利用者の負担が大きい。
 - ・AI調べを頼りすぎるのは怖さがある。
 - ・使い方がわからないが、他の人に教えてもらうのは、迷惑だと思分らないまま過ごしている部分がある。
 - ・AIは使いこなすにもスキルがいる。何がどう便利になるのか、どうすればいいか、検討する時間も余裕もない。kintoneも同じく、kintoneでと簡単にいうがどうすればいいかの案内がない。何をどうすればいいかはきちんと説明して欲しいです。なんでも自分で調べてくださいってそんな暇どこにある？毎日仕事や電話に追われてるのに！
 - ・市のイントラに有用な情報がたくさん掲載されているはずだが、外郭団体のためそのページを閲覧できないことが残念。積極的に活用したいのですが。
 - ・使いこなすには、マニュアル頼みになっている。
 - ・もっと活用したいと考えている。
 - ・導入が遅れている。
 - ・利用により便利になるのなら、特に不安はない。
 - ・kintone推しが酷すぎる印象。
 - ・kintoneが主流になってきてるが苦手。
 - ・教育係の教育係、メンターの養成が急務、できないならノウハウの蓄積をAIやkintoneも活用する。
 - ・kintoneを利用することが目的となって業務が複雑になっている部分がある。
 - ・キントン、なにそれ、て、感じ。
 - ・kintoneになって不便だなと感じる。
 - ・不慣れで不安。
 - ・AIが使えるようになってとても便利です。
 - ・手続きに抜けが出ないか。
 - ・著作権など判断は担当任せみたいところがあるが、大丈夫か不安になる。
 - ・本当に仕事に役立つて？

市職労緊急支援カンパ

熊本地震に対する
緊急支援カンパのお願い

2026年7月28日午後4時27分頃に発生した最大震度7を観測した熊本地震により、甚大な被害が報道されています。

神戸市からも、熊本市、八代市、宇城市などに職員派遣が行われています。熱中症が心配される状況の中で、被災地で避難されている方をはじめ、現地の自治体職員、また、神戸市から派遣された職員の方の体調管理も気になるところです。

市職労は、これまでも、災害支援に取り組んできており、今後の支援についても検討中ですが、当面、被災者の一日も早い救援と被災地の復旧、復興を願って、この度の災害により被災を受けた方々に対しての緊急支援カンパに取り組むこととしました。ご協力をお願いします。

1. カンパ袋は公鏡ルートで送付していますが、直接下記口座への振り込みもできます。
2. 振込みの場合は、氏名と職場を入力してください
- 神戸市職員信用組合 普通
口座番号：0384814 名義：市職労カンパ2
3. カンパの寄託先や配分については、後日公鏡にてお知らせします。
4. 第1次集約 2026年8月31日

職場の声から

～ 勤務労働条件の改善に向けて ～

「職場の端末が稼働するから休日出勤をしましたが、暑すぎて熱中症になりそうで大変です」という声をいただきました。役所の建物は、空調が集中管理となっていてところも多く、ある所属が時間外勤務や休日出勤を余儀なくされても冷房は稼働していないことが多いです。それでもこれまでは、なんとか我慢できましたが、近年の暑さは異常です。

熱中症に気を付けようと言われている中で、体調に不安を抱えながらの業務は、効率が悪いだけでなく、体調悪化を招きかねません。今後も暑い日は続きます。勤務労働環境の改善の中でも、声を上げていきますが、各職場の所属長は時間外勤務を命じている立場なので、職員の健康を守るために、空調要望をすべきなのは…。でもその前に、時間外勤務をしなくてもいい人員配置を求めてほしいですね。

TOPICS

支部納涼会が開催されています

暑い夏を乗り越えるため、各支部で合同開催などによる納涼会が開催されています。参加規模は大小ありますが、参加された方は、大いに楽しんでいます。今回参加できなかった方も、各支部・本部の企画にどんどん参加して、他職場の人と交流を深めてみませんか。



7/31 教育・住宅支部



7/31 東灘・灘支部



8/5 総務・民生本庁・衛生支部